



GIUSEPPE VERDI
UN BALLO IN MASCHERA

チッタディーノオペラ・Squadra

歌劇 **仮面舞踏会** 日本語字幕付原語上演
ハイライト演奏会形式

2020年11月1日(日) 14時開演
(13時30分開場)

 文京シビックホール 小ホール

全席指定 3000円 予約制
約150席



リカルド
与儀 巧



©FUKAYA Yoshinobu/auraY2
アメーリア
文屋 小百合



レナート
山本 竜介



ウルリカ
稲葉 美保子



オスカル
中畑 有美子

指揮 平野 桂子
ピアノ 齋藤 和音

第一幕

17世紀末、イギリスの植民地ボストン。民衆の中総督リカルドが登場する。仮面舞踏会招待者リストをみて、腹心レナートの妻で秘かに愛するアメーリアの名前を見つけ心躍らせる。そこへ判事から古い師ウルリカの追放を求める嘆願書が届き、ウルリカに会いに行くことを決める。アメーリアはウルリカのもとへ現れリカルドとの不貞の悩みを打ち明けると、深夜に墓地に生える草を摘むように提言する。その様子を見ていたリカルド。彼女が去ると身分を隠して現れ、自身の運勢を見てもらうと「身近な友人によって殺される」と予言されてしまう。

第二幕

密かに愛を語り合リカルドとアメーリア。そこへレナートが追手が来ているので逃げてほしいと告げ、リカルドは一緒にいる女性の顔を見ずに保護しよう命じる。しかしヴェールが落ちてしまいリカルドが逢引きしていた女性がアメーリアだと知る。

第三幕

怒りに震え死んで償えと命じるが、アメーリアはせめてその前に息子を抱きしめさせて下さいと懇願する。レナートは信頼を裏切られた苦しみにどうどう復讐を決意する。内密に命を狙われていると書かれた手紙を貰うが逃げたくないと舞踏会に向かリカルド。仮面舞踏会の中レナートは復讐を決行、そこで瀕死のリカルドから手紙を渡され彼の本心を知り自分の過ちを後悔する中、息絶えて幕となる。

作曲 ジュゼッペ・ヴェルディ (Giuseppe Verdi)
原作 ウジェーヌ・スクリーヴ (Augustin Eugène Scribe) による戯曲
台本 アントニオ・ソムマ (Antonio Somma)
初演 1859年2月17日、ローマ・アポロ劇場

チッタディーノオペラ・Squadra

歌劇 仮面舞踏会

(日本語字幕付原語上演、ハイライト演奏会形式)

2020年 11月1日(日) 14時開演
(13時30分開場)

文京シビックホール 小ホール

全席指定 3000円

(完全予約制、約150席)

- 発売初日はお席が選べません、またお1人様4枚までとなります。
- 1席置き配席となります。お手持ちのチケットに指定された座席以外の利用および座席の移動はご遠慮ください。

チケット発売日

9月11日(金)

チケット取り扱い

Squadra (スクアードラ) 080-7570-5292

シビックチケット 03-5803-1111 東京都文京区春日1-16-21 文京シビックセンター2F
(10:00~19:00 土・日・休日も受付)



文京シビックホール 小ホールへのアクセス
〒112-0003 東京都文京区春日1-16-21 文京シビックセンター2F

- 東京メトロ丸ノ内線・南北線「後楽園」駅(直結)
- 都営地下鉄三田線・大江戸線「春日」駅(直結)
- B-ぐる(文京区コミュニティバス)停留所1番「文京シビックセンター(春日駅前)」

【ご来場のお客様へのお願い】

●ご来場の際は必ずマスクを着用してください。●入場時に時間を要するため、お時間に余裕を持ってお越しください。●入場の際、チケットは係員が目視で確認いたします。その後、半券はお客様ご自身で切り取り、回収箱へお入れください。●検温の結果、37.5℃以上の方は入場いただけません。●指定された座席以外の利用、座席の移動はご遠慮ください。●お客様のお名前及びご連絡先の提供にご協力ください。ご提供いただいた個人情報は、来場者から感染者が発生した場合など、必要に応じて保健所等の公共機関へ提供する場合がございます。●出演者との面会はできません。花束・プレゼントなどのお持ち込みもご遠慮ください。

